

報道関係各位	発信年月日	令和8年2月12日	送付枚数 (本紙含む)	1枚
担当部課名	担当課長名	担当者職氏名	連絡先電話番号	
山陽総合事務所 地域活性化室	麻野 秀明	室長 麻野 秀明	(0836) 71-1602	
件名	本市川上地区との連携に向け、岩手県一関市の大林製菓株式会社代表取締役と一関市地域おこし協力隊員が市長を表敬訪問します。			
内 容				
<p>本市川上地区で製造販売されている「貞任餅」の開発に当たってアドバイスをいただいた大林製菓株式会社代表取締役 大林学様と「もち食文化のまち」として知られる一関市で活動されている地域おこし協力隊の佐藤裕介様が市長を表敬訪問されますのでお知らせします。</p>				
記				
1 日時 2月19日(木) 11時から(30分程度)				
2 場所 山陽小野田市役所2階市長応接室(山陽小野田市日の出1-1-1)				
3 参加者 一関市 大林製菓株式会社 代表取締役 大林 学(おおばやし まなぶ) 地域おこし協力隊 佐藤 裕介(さとう ゆうすけ) 山陽小野田市 市長 藤田 剛二(ふじた ごうじ) 副市長 古川 博三(ふるかわ ひろみつ) 山陽総合事務所長 和氣 康隆(わき やすたか)				
4 その他 「貞任餅」は、本市地域おこし協力隊林茂夫が、平安時代の陸奥の武将「安倍貞任」の墓が川上地区にあることを縁として、搗きたての食感を維持する特許技術を持つ一関市の大林製菓株式会社と交渉して、協力を得ることで開発した餅です。 一関市は、江戸時代から続く餅の文化があり、現在300種類以上の食べ方があるといわれています。また、「全国もちフェスティバル」が開催されています。 この度、「餅」と「安倍貞任」を通じた川上地区と一関市との更なる連携に向けた交流促進のため、一関市から両名が本市を来訪することになりました。				

FAX 発信者: 山陽小野田市協創部シティセールス課
 電話 (0836) 82-1148 FAX (0836) 83-9336